

《知》意欲的に学び、課題に粘り強く取り組む児童
 《徳》社会のルール・学校のきまりを守り、
 礼儀正しく思いやりのある児童
 《体》心身ともに健康で、命を大切にす児童

せんだん

珠洲市立上戸小学校
 学校だより 第709号
 令和6年4月26日

学校は何をすところ（令和6年度）

校長 山岸 修

新学期がはじまりました。今年度も4月5日（金）の新任式の後に、「学校は何をすところ」のお話を子ども達にしました。昨年度とほぼ同じですが、とても大事なので、年度の一等はじめの機会に話をしました。

学校は1番「勉強すところ」2番「仲良くすところ」です。

去年は2番「友達と仲良くすところ」でしたが友達を消します。この地震で避難所の人たちや地域の人たちや自衛隊の人たちとも仲良くしましたね。だから友達だけでなくもっといろいろな人たちと仲良くす意味で2番は「仲良くすところ」にします。

いずれ、みなさんは、大きくなって、学校も卒業して、自分で働いて、一人前になって生活するようになります。大人になったら勉強しなくてもいいかという、そんなことはありません。分からないことは、人に聞いたり、ネットを見たりして、自分で調べなければなりません。それでも、解決しない場合は、今まで誰も思いつかなかった方法を自分で開発することもあるかもしれません。

また、周りには自分にとって都合のいい人たちば

かりがいるとは限りません。苦手だなあと思う人もいるかもしれません。しかし、その中でもうまくやっていく必要があります。お祭りなどの地域の行事を、いろいろな人と協力してやっていく場合もあると思います。

つまり、学校は、みんなで勉強して、いろいろな人と仲良くして、将来一人前になるための練習をする場所なのです。だから、学校では、「勉強すこと」と「仲良くす」この2つのことを邪魔したり、それに反することをしたら、先生たちは、注意したり、叱ったりするわけです。学校は勉強すところだから、先生や友達のお話を聞かなければなりません。また、学校は友だちと仲良くすところだから、いじめをしてはいけません。

学校は「勉強すところ」「仲良くすところ」。この2つを忘れないようにしてください。またこの2つをがんばって、いい学校にしていってください。

<令和6年度 学級編成・教職員組織>

校長	山岸 修	児童数		
教頭	三盃美千郎	男子	女子	合計
1年担任	梶 麻希	3	1	4
2年担任	中村 明博	1	4	5
3・4年担任	中谷 奈央	4	2	6
		1	1	2
5・6年担任	松本 大輝	0	4	4
		2	0	2
講師	金森 一倫	1 1	1 2	2 3
養護教諭	上田愉美子	校務員	桶田 哲郎	
事務主査	清水 文恵	ALT	オオタ・ジリアン	
講師	内波 景子	学校司書	橋本 志保	
講師	宮前 洋司	スクールカウンセラー	佃 菜穂	

<PTA役員・委員の皆さん>

会長	三上 琢也
副会長	紺谷 義宏
〃	寺下 千紗
家庭教育委員長	福田 真澄
家庭教育委員	加須屋かおり
会計監査	家根 功
〃	徳力 美鈴
参与	山岸 修
書記	三盃美千郎
会計	清水 文恵



◇地区委員

大門口		永田中・清水	
日光社・仮谷		郡浜・上番匠・下番匠	
第一天満		泉	
第二天満		随念	
上の間・光眞		竹中・名山	
金社		神道・穴釜	

◇学年委員

1年	吉森 心海
2年	柚 美代
3年	川端 僚子
4年	吾郷 唯
5年	谷内口真治
6年	家根 功

※今年度は各戸から頂いていた協力金を集金いたしません。それで地区委員をおかないことにしました。

新任職員の挨拶 よろしくお願ひ致します

地域の学校であり母校である本校の勤務となり特別な思いです。「昔もあつたなあ」と目にするものに歴史を感じるとともに、心優しく素直な子供たちの様子から、双葉っ子の伝統を感じます。さらに地域の方々やPTAの方々の教育への熱心な姿に触れ、本校ならではの伝統を感じています。心豊かな子供の育成に向け、尽力したいと思ひます。

教頭 三盃美千郎

飯田小学校からかわってきました梶です。元気で心優しい上戸小学校の子ども達に毎日パワーをもらっています。自宅が学校から近く、赴任前から上戸の子どもたちをよく見かけていたのですが、どの子どもも立派に成長している姿に感動しました。子ども達が、安心して楽しく学校生活を送ることができるよう努めていきたくと思ひます。どうぞよろしくお願ひします。

教諭 梶 麻希

縁あつて上戸小学校で勤務させていただくことになった金森です。出身地は、柳田ですが、高校時代に飯田高校に通っていました。昨年度、大学を卒業し、新任として先生1年生です。日々、学校の内外の方々、子どもたちから学び、子どもたちにとっていい先生になれるよう少しずつ成長に努めていきます。まだまだ未熟な点も多々ありますが、よろしくお願ひします。

講師 金森 一倫

複式解消講師として本校に来ました。昨年度は大谷小中学校に務めていました。若山町の生まれで、今は退職をして金沢市から週3日間、上戸小学校に来ています。明るく元気で素直な子ども達をみて、心を洗われる思いです。社会に向かうための学力をつけるため、がんばります。

講師 宮前 洋司

能登半島地震からもうすぐ4か月、あの日から環境の変化と、今後の生活に大きな不安を感じて過ごしてきました。でも今新しいランドセルを背負って、保育所の頃からの仲の良い友達と楽しそうに上戸小学校へ通う晴を見て、本当に良かったとホッとしています。地震で無くしたものだけに囚われず、今ある幸せを感じて逞しく成長して行ってほしいです。1年学年委員 吉森 心海

5月 行事予定

2日(木)	PTA役員会②18:00
3日(金)	憲法記念日
4日(土)	みどりの日
5日(日)	こどもの日
6日(月)	振替休日
7日(火)	全校朝会
10日(金)	PTA安全指導 尿検査
15日(水)	安全点検, 委員会
17日(金)	運動会予行練習
18日(土)	運動会
20日(月)	運動会振替休日
21日(火)	PTA安全指導
23日(木)	ゴールデンタイム
29日(水)	クラブ
30日(木)	心臓検診(1年)
31日(金)	学習ルールチェック

赤



青



4月12日
一年生を迎える会

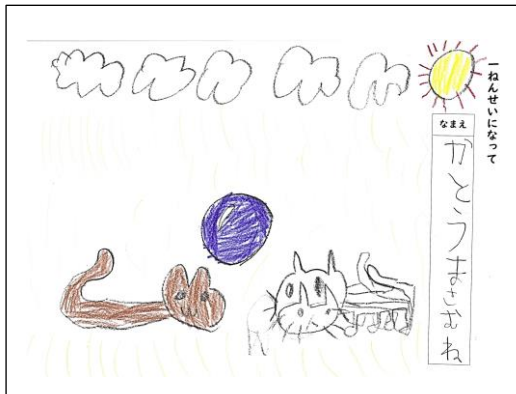


1年生

すきなもの



(二宮 美月)



(加藤 優宗)



(中野 秀有司)



(吉森 晴)

2年生

2年生になって

二年生になってがんばりたいことは、ともだちにやさしくすることです。わけは、みんなとなかよくしたいからです。それに、あそぶ人が多くなるからです。一年生にもやさしくしたいです。みんなでなかよくしたいです。

(吾郷 友梨奈)

二年生になってがんばりたいことは、けいさんです。わけは、たしざんやひきざんがじょうずになりたいからです。二年生になってすらすらけいさんできるようになりたいです。

(角 珠々葉)

二年生になってがんばりたいことは、一年生にやさしくできる二年生になることです。わけは、わからないことをおしえてあげたいからです。わたしも一年生のときにおしえてもらったからです。一年生にやさしくしたいです。

(三上 咲良)

二年生になってがんばりたいことは、先生のはなしをよくきくことです。わけは、先生のはなしをよくきかないと、わからなくなるからです。先生のはなしをよくきいて、しつもんなどをへらしたいです。

(角野 晴隆)

二年生になってがんばりたいことは、字をていねいに書くことです。わけは、字をたくさん書きたいからです。みんなにつたわる文を書けるようになりたいです。

(柚 みつめ)



3・4年生

新しい学年になって

わたしががんばりたいことは、国語です。わけは、まだ習っていないかん字をがんばりたいからです。国語のテストも100点をとりたいです。(川端 純怜)

がんばりたいことは、どうとくです。わけは、人の気持ちをわかるようになって、みんなをえ顔にさせて明るい上戸小にしたいからです。(鷺 初叶)

がんばりたいことは、あいさつです。わけは、1・2年生に手本を見せたいからです。たとえば大きな声でだれよりも先にあいさつができるとうれしいです。(三上 寛太)

3年生になってがんばりたいことはえい語です。わけは、いろいろな人といっしょにしゃべりたいからです。1年生ともなかよくしたいです。(寺下 蓮輝)

3年生になってがんばりたいことは、国語です。わけは、かん字をおぼえたいからです。2年生でもおぼえたけど、3年生ではもっとおぼえたいです。(中野 煌有司)

3年生になってたのしみなことは、理科です。わけは、いろいろなじっけんやかんさつをするのがはじめてで楽しみだなと思ったからです。(吉森 心)

がんばりたいことは、外国語です。理由はアルファベットは大文字じゃなくて小文字になるからです。理科は新しい先生と勉強するのでわくわくします。(吾郷 梨愛奈)

勉強をがんばりたいです。理由は、3年生のときより4年生の方が勉強がとてもむずかしくなっているからです。みんなともなかよく遊びたいです。(紺谷 洗斗)

5・6年生

新しい学年になって

私がかんぱりたいことは、本を300冊読むことと、理科や社会のテストで100点満点をとることです。今年はいろいろな科目をがんばりたいです。(加須屋 依里)

わたしががんばりたいことは下級生のお手本になることです。理由は、4年生までは、あまり下の学年のお手本になれなかったし、5年生は高学年だからです。下級生のお手本として、高学年としてがんばりたいです。(三上 逢海)

わたしががんばりたいことは2つあります。1つ目は、文章問題をすらすら解けるようになることです。2つ目は、体をやわらかくすることです。いろいろなことにチャレンジして、下級生に優しくしたいです。(福田 彩蓮)

わたしは下級生のお手本になる5年生になりたいです。例えば、1年生にそうじの仕方を教えたいです。それから、班長を支えたいです。下級生のお手本になれるようがんばります。(谷内口 優月)

ぼくが6年生になってがんばりたいことは、苦手な教科を得意な教科に変えることです。勉強の内容が、前よりも分かるようになってきたので、これからもっとがんばりたいです。(家根 大翔)

6年生になってがんばりたいことは、下級生をまとめることです。みんなをまとめると、いろいろな人からすごいと思ってもらえます。下級生に尊敬されるようがんばります。(徳力 海来)